



環境省『かおり風景100選』選定 (平成13年度)
北海道遺産選定 (平成16年度)

地獄谷

約1万年前、日和山の噴火活動によりできた爆裂火口跡が地獄谷です。直径約450m、面積約11haの谷底には数多くの湧出口や噴気孔が点在している。大地獄を中心に15の地獄があり、そのすごさを物語っている。ここから硫黄泉、明ばん泉、鉄泉など成分が異なる湯が毎分約3,000ℓもわき出し、温泉街のホテルや旅館に給湯されている。

登別といえば、やはり温泉。登別温泉は、日本を代表する温泉郷だ。質・人気ともに非常に高く、観光専門紙の調査で『日本一』に輝いたこともある。JR登別駅から北へ約8kmに位置する温泉街には、最大の源泉地である地獄谷が噴煙を上げ、熱湯や水蒸気がわき上がっている。

地獄谷のほか、源泉はいくつもあるが、温度は45〜90度といずれも高温で、1日1万ℓの温泉がわき出し、温泉街のホテルや旅館に給湯されている。登別温泉の大きな特徴は、9種類もの源泉がわき出していること。これは世界的にも珍しく、登別温泉は『温泉のデパート』ともいわれている。最近では、国内のほか、香港、台湾、韓国、中国など、海外から訪れる人も年々増加している。そのため、温泉街では外国の言葉や文化を学ぶなどして、海外からのお客様のおもてなしにも力を入れている。

登別の名湯が 旅人の心と体を癒やす

